

COFFEE SCALE POLARIS

取扱説明書

お買いあげ誠にありがとうございます。
正しくご使用していただくため、この取扱説明書を
必ずお読みください。また、お読みになりましたら、
大切に保管してください。



HOW TO USE

製品についてのお問い合わせ先

販売元 **HARIO株式会社**

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3

ナビダイヤル:0570-022-555

<https://www.hario.com>

輸入元 株式会社ドリテック

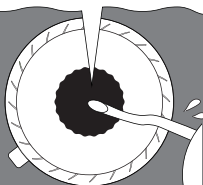
〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

新機能「ポラリスモード」搭載

抽出の進行状況が一目で分かるモードです。
複雑なレシピが管理しやすくなり、レシピの再現性を高めます。

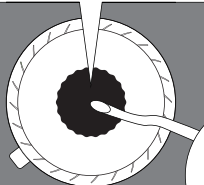
一般的なコーヒースケール

粉量30g / 抽出比率=1:13.5
 $30\text{g} \times 13.5 = \text{総湯量は} 405\text{g}$
405gを5投に分けると…
 $405 \div 5 = 1\text{投目} 81\text{g}$
2投目は $81 + 81 = 162\text{g}$
3投目は…



ポラリスモードを使うと

5投に分けるなら
20%ずつ注げばOK!
20 ≫ 40 ≫ 60 ≫ 80 ≫ 100%
抽出完了◎



「ポラリスモード」の必要性とは

「ポラリスモード」は「パーセント」によって理想の抽出をサポートします。粉量や総湯量が変わっても、一投一投の注ぐ量を計算する必要が無く、より注ぎにフォーカスすることができるので、理想のレシピを探求しやすくなりました。

「ポラリスモード」と「クラシックモード」

クラシックモードはポラリスモード（抽出比率、総湯量、パーセント）を非表示にし、タイマーと重量のみ表示します。「TIME MODE」ボタンを約1.5秒長押しでポラリスモードを表示/非表示にできます。

「オートタイマー」と「マニュアルタイマー」

オートタイマーは「TIME MODE」ボタンを押し、パーセント・タイマーが点灯後、抽出開始時に注がれるお湯の重量変化を感知することで自動でタイマーが開始される機能です。

再度「TIME MODE」ボタンを押し、オートタイマースタンバイOFFとなり、もう一度「TIME MODE」ボタンを押すと、手動でタイマーをスタートさせることも可能です(マニュアルタイマー)。

ポラリスモードの各機能



A. 抽出比率

コーヒーの粉量を1と考えた時の総湯量を測る比率です。

例) 粉量10g、抽出比率1:15の場合、総湯量は150g となります。

●濃度を濃くしたい場合

「+」「-」ボタンを押し、1:1~14など小さい数値に設定してください。

●濃度を薄くしたい場合

「+」「-」ボタンを押し、1:15~30など大きい数値に設定してください。

B. 総湯量

抽出比率によって算出された湯量です。

コーヒー粉の重量×抽出比率を自動計算し、表示されます。

C. パーセント

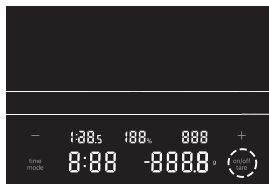
抽出比率によって算出された総湯量を100%に置き換え、正確な割合で総湯量を分割し、注ぐことができる機能です。「TIME MODE」ボタンを押し、タイマースタンバイ状態で点灯します。

ポラリスモードを使用したコーヒーの淹れ方

01

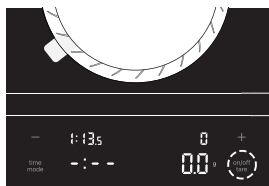
「ON/OFF TARE」ボタンを短く押し、電源をONにします。

抽出比率、総湯量、パーセントが表示されている状態がポラリスモードです。



02

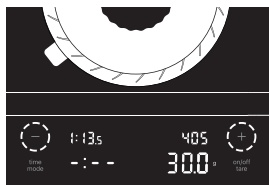
サーバー、ドリッパー、ペーパーフィルターを計量皿にのせ、「ON/OFF TARE」ボタンを押して重さをリセットします。



03

コーヒー粉を入れ、「+」「-」ボタンを押して比率調節を行います。比率に応じて総湯量(右上)が切り替わります。

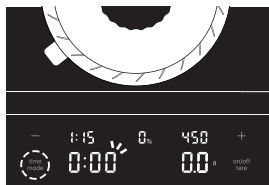
電源をOFFにした後、再度電源をONにすると、前回設定された抽出比率で自動的に起動します。

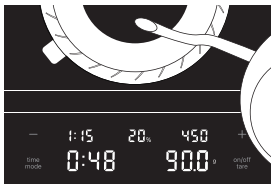


04

好みの総湯量を決めたら「TIME MODE」ボタンを押し、抽出比率と総湯量を固定させます。

同時にオートモードスタンバイ状態となり、パーセントが点灯し、タイマーが点滅します。





05

お湯を注ぐとタイマーが点滅→点灯し、自動でタイマースタートします。

パーセントを指標に一投一投の割合を確認できます。下記レシピを参照にお好みの注ぎ方をお楽しみいただけます。

基本の抽出レシピ 粕谷哲氏監修4:6メソッド®

<挽目>

中粗～粗挽き

<抽出比率>

1:15

<お湯の温度>

浅煎りには93℃前後

中煎りには88℃前後

深煎りには83℃前後

<抽出モデル>

0:00 20%注ぐ

0:45 20%注ぐ

1:30 20%注ぐ

2:15 20%注ぐ

2:45 20%注ぐ

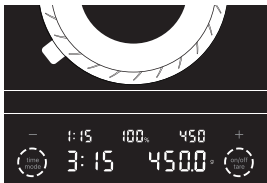
3:30 ドリッパーを外す

味の調整方法

	ベーシック	より甘く	より明るく	
1投目	20%	15%	25%	全体の40% 味わいを調整
2投目	20%	25%	15%	



	ベーシック	薄く	より薄く	
3投目	20%	30%	60%	全体の 60% 濃度を調整
4投目	20%			
5投目	20%	30%		

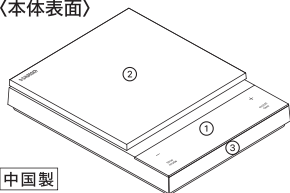


06

抽出完了後に「TIME MODE」ボタンを押すと表示が固定され、抽出結果を振り返ることができます。再度「TIME MODE」または「ON/OFF TARE」ボタンを押すと02に戻り、次の抽出を開始できます。「ON/OFF TARE」ボタンを約1.5秒長押しで電源OFFとなります。

各部の名称と材質について

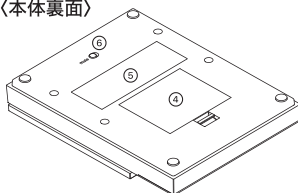
〈本体表面〉



中国製

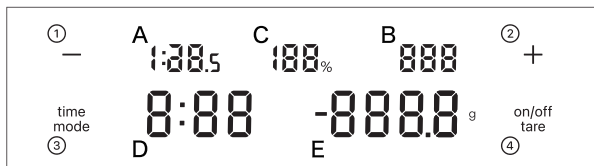
- ①表示面: アクリル樹脂
- ②計量皿: ABS樹脂
- ③本体: ABS樹脂

〈本体裏面〉



- ④電池カバー: ABS樹脂
- ⑤定格シール: 故障の原因になりますのでがさないで下さい。
- ⑥muteボタン: ボタンを「mute」にスライドさせると操作音がOFFになります。

〈表示面〉



A 抽出比率

TIME MODEボタン長押しで表示/非表示
1:1~1:30 (0.5刻み)
「+」「-」ボタンで比率調整

B 総湯量

抽出比率に応じて表示自動で切り替わる
「TIME MODE」ボタン長押しで表示/非表示

C パーセント

「TIME MODE」ボタンを押しオートタイマー
スタンバイ状態で点灯
「TIME MODE」ボタン長押しで表示/非表示

D タイマー

MAX 9:59

E 重量

MAX 2000g

① - ボタン

短押し: 抽出比率調整 (マイナス)
長押し: 自動で減り続ける

② + ボタン

短押し: 抽出比率調整 (プラス)
長押し: 自動で増え続ける

③ TIME MODEボタン

長押し: 抽出比率・パーセント・総湯量の
表示/非表示
短押し: オートタイマー待機モード
→1.重量感知でタイマースタート
→2.再度「TIME MODE」ボタンを押し
オートタイマースタンバイOFF
もう一度「TIME MODE」ボタンを押し
タイマースタート(マニュアルモード)

④ ON/OFF TAREボタン

長押し: 電源OFF
短押し: 電源ON/TARE

※ A~Dの数値は計量結果ではありません。

クラシックモードを使用した計量方法

●クラシックモードの計り方

- 1 「ON/OFF TARE」ボタンに触れて電源を入れます。「TIME MODE」ボタンに長く触れて(約1.5秒)ポラリスモード(抽出比率、総湯量、パーセント)を表示/非表示にできます。タイマーと重量のみ表示されている状態がクラシックモードです。
※電源OFFした後、再度電源をONにすると、前回設定されたモードで自動的に起動します。
※抽出中(オートタイマースタンバイ後)のモード切替は出来ません。
※平らな安定したすべらない場所でご使用ください。
※電源を入れる際、計量皿の上には何ものせないでください。
- 2 計量物を計量皿にのせると重さが表示されます。
※「0.0g」の表示を確認してから計量物をのせてください。
※計量物は計量皿の中心に置いてください。
※最大表示範囲は2000gです。最大表示範囲以上の重さの物を計ると「EEEE」と表示されます。
- 3 計量物を降ろして「ON/OFF TARE」ボタンに長く触れて(約1.5秒)電源を切ります。

●風袋引き、容器の重さを差し引く計り方

- 1 「ON/OFF TARE」ボタンに触れて電源を入れます。
- 2 容器をのせると容器の重さが表示されます。
※「0.0g」の表示を確認してから容器をのせてください。
※容器は計量皿の中心に置いてください。
- 3 「ON/OFF TARE」ボタンに触れて表示を「0.0g」にします。
- 4 計量物を容器に入れると計量物だけの重さを計ることができます。
※容器の重さと計量物の重さを合わせて最大表示範囲2000gを超えると「EEEE」が表示されます。
- 5 容器、計量物を降ろすとマイナス「-」表示されます。計量物を降ろして「ON/OFF TARE」ボタンに長く触れて(約1.5秒)電源を切ります。

●タイマー機能のご使用方法

- 1 「TIME MODE」ボタンに触れるとオートタイマースタンバイ状態となり、タイマーが点滅します。そして抽出開始時に注がれるお湯の重量変化を感知して自動でカウントアップが開始します(図1参照)。
もしくは「TIME MODE」ボタンに再度触れることで、タイマーが点滅→点灯しオートタイマースタンバイOFFとなり(図2参照)、「TIME MODE」ボタンをもう一度触れるとマニュアルタイマーを開始できます(図3参照)。

図1



オートタイマースタンバイ状態

図2



オートタイマースタンバイOFF

図3



マニュアルタイマースタート

- 2 カウントアップ中「TIME MODE」ボタンに触れるとタイマーを停止することができます。停止後再度カウントアップすることはできません。
- 3 タイマー停止後、「TIME MODE」ボタンまたは「ON/OFF TARE」ボタンに触れると、重量は「0.0g」表示、タイマーはオートタイマースタンバイ前の状態となります。

お手入れ方法

- 本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をふきんにつけて拭き取ってください。
- お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。

電池交換

- 1 裏面の電池カバーを取りはずします。
- 2 古い電池を抜き取り、新しい電池を「+」「-」間違えないように入れてください。
- 3 電池カバーをパチッと音がするまで押し込んで閉じます。
 - ※ ご使用中に電池が消耗しますと表示部に「Lo」が表示されます。このときは速やかに新しい電池と交換してください。
 - ※ 本製品は新しい正常な電池を組み込んだ場合、約10ヶ月間作動します。
(1日1回、6分使用した場合)
 - ※ 製品に組み込まれている電池は動作確認用電池ですので、電池寿命が短い場合があります。
 - ※ 電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。

⚠ 電池についての警告

- ショート、分解、加熱、火に入れないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
- アルカリ電池の場合、万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合には、きれいな水で洗い流し、目に入った時には、きれいな水で洗い直ちに医師の治療を受けてください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまぜると発火、破裂の原因になります。

⚠ 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。

- ※ 電池の極性「+」「-」を正しく入れてください。
- ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
- ※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。

精度保証範囲

- 本製品は計量法で定められた技術基準に基づいて製造、検査しております。ご使用の場合は計られた重さに対し、右記の範囲で精度を保証いたします。
- 本製品は家庭で使用されるために作られたものです。品物の売買取引や、公にその物の重さを証明する場合には使用しないでください。

(使用場所の温度 $23\pm 5^{\circ}\text{C}$ 湿度 $50\pm 20\%$ の場合)

計る量	精度
0.1～300g以下	$\pm 0.2\text{g}$
300g超え500g以下	$\pm 1\text{g}$
500g超え1000g以下	$\pm 1.5\text{g}$
1000g超え2000g以下	$\pm 3\text{g}$

※計量範囲は0.1g-2000gになります。

- 各地域の重力値には若干の差があります。高精度のはかりは、この影響により誤差が発生することがあります。
- 熱いものをのせた直後は重量が $\pm 2\text{g}$ ほど変化する場合があります。

主な仕様

はかり	計量範囲	0.1~2000g
	最小表示	0.1~300g 以下: 0.1g 300g 超え 1000g 以下: 0.5g 1000g 超え 2000g 以下: 1g
タイマー	表示方法	液晶デジタル 時間: 3桁「:」は分と秒の区別を表します。
	カウントアップ最大計測時間	9分59秒
	安定所要時間	約3秒
	電 源	DC4.5V 単3形乾電池×3個(動作確認用電池付)
	消費電流 (使用時)	約40mA
	オートパワーオフ	はかり: 約5分 ※カウントアップ中はタイマーのみ9分59秒
抽出比率	調節範囲	1:1~1:30(0.5刻み) 「:」は比を表します。
総湯量	表示範囲	1~999
パーセント	表示範囲	1~199 「%」は割合を表します。
タイマー、抽出比率、総湯量、パーセントの数値は計量結果ではありません。		

お取り扱い上の注意

- ⚠ はかりは精密機器です。落下させたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ⚠ 計量物はゆっくりと計量皿にのせてください。強く落とすと故障の原因になります。
- ⚠ 保管する際は、計量皿の上に物をのせたり、計量皿に負荷をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- ⚠ 平らな安定したすべらない場所でご使用ください。不安定な場所での使用は正しい重さが表示されなかったり、落下の危険があります。
- ⚠ はかりのすき間に指を入れないでください。けがをします。
- ⚠ 高温になる場所に置かないでください。機器の表面が劣化するほか、火災の原因になることがあります。ストーブなどの加熱器具の近く、直射日光の当たるところには放置しないでください。
- ⚠ 湿気や磁気の多い場所に置かないでください。故障の原因になります。
- ⚠ 加熱、分解、改造、水中での使用はしないでください。故障の原因になります。
- ⚠ エアコンなどの風が直接当たる環境下では重量が安定せず、総湯量表示が「EEE」となる場合があります。風が当たらない場所で再度お試しください。

地域設定

●地域設定について

初めてご使用になる前、必ず下記の手順で地域設定を行ってください。日本及び世界の各地域の重量値には若干の差があります。高精度のはかりは、この影響により誤差が発生することがあります。このはかりにはその誤差を修正する機能が付いております。(購入時は初期値「G1」に設定されています。)

●設定方法

- 1) 電源OFFの状態です「ON/OFF TARE」ボタンを5秒以上長押ししてください。
- 2) 表示部に地域に表示「G1」が表示されます。



5秒長押し

- 3) 「+」「-」ボタンを押すごとに「G1→G2→G3→G4→G5→G6→G7→G8→G9→G1」の順番で表示されます。地域設定は地域重量区分表を参考に選択してください。
- 4) 設定したい地域が表示している状態で「ON/OFF TARE」ボタンを長押しすると「PASS」が表示され、電源が切れます。



地域選択



地域設定

- ※電池交換後も前回の設定が記憶されています。
- ※設定中に操作しない状態が続くと、自動的にOFFになります。
設定をやり直してください。

G1

関東～九州	9.797m/s ²
-------	-----------------------

G4

沖縄	9.792m/s ²
----	-----------------------

G5

9.78 m/s ²

Bangkok 9.783 m/s ²
Calcutta 9.788 m/s ²
Djakarta 9.781 m/s ²
Havana 9.788 m/s ²
Manila 9.784 m/s ²
Rio de Janeiro 9.788 m/s ²
Sao Paulo 9.789 m/s ²
Singapore 9.781 m/s ²
Mexico City 9.779 m/s ²

G7

9.80 m/s ²

Athens 9.807 m/s ²
Chicago 9.803 m/s ²
Hong Kong 9.8099 m/s ²
Lisbon 9.801 m/s ²
Madrid 9.800 m/s ²
Melbourne 9.800 m/s ²
Milan 9.806 m/s ²
New York 9.802 m/s ²
Ottawa 9.806 m/s ²
Paris 9.809 m/s ²
Rome 9.803 m/s ²
San Francisco 9.800 m/s ²
Shanghai 9.802 m/s ²
Toronto 9.8054 m/s ²
Vancouver, BC 9.809 m/s ²
Washington DC 9.801 m/s ²
Wellington NZ 9.803 m/s ²
Zurich 9.807 m/s ²

G2

東北	9.801m/s ²
----	-----------------------

G3

北海道	9.805m/s ²
-----	-----------------------

G6

9.79 m/s ²

Auckland NZ 9.799 m/s ²
Buenos Aires 9.797 m/s ²
Cape Town 9.796 m/s ²
Cyprus 9.797 m/s ²
Dobai 9.793 m/s ²
Kuwait 9.793 m/s ²
Los Angeles 9.796 m/s ²
Seoul 9.7994 m/s ²
Sydney 9.797 m/s ²
Taipei 9.790 m/s ²

G8

9.81 m/s ²

Amsterdam 9.813 m/s ²
Birmingham 9.813 m/s ²
Brussels 9.811 m/s ²
Copenhagen 9.815 m/s ²
Frankfurt 9.810 m/s ²
Glasgow 9.816 m/s ²
Helsinki 9.819 m/s ²
London (Greenwich) 9.812 m/s ²
Oslo 9.819 m/s ²
Stockholm 9.818 m/s ²

G9

9.83 m/s ²

Berlin 9.838 m/s ²
Moscow 9.843 m/s ²
Seattle 9.829 m/s ²
Vienna 9.830 m/s ²